

## 北海道経済学会 2019年度大会 【ワークショップ/総会(67回), シンポジウム(103回)】

本年度の北海道経済学会大会を下記のとおり開催いたします。今年度のシンポジウムは北海道武蔵女子短期大学が担当します。当学会は、1951年に設立され、これまで北海道の経済学者・経営学者の研究の研鑽と交流の場として活動を続けてきました。今回は、103回目のシンポジウムとなります。「食・農・コミュニティの視点からとらえる北海道観光の近未来」をテーマに、北海道がかかえる観光業への課題を、農業や食、新たに形成されつつあるコミュニティからの発信など多角的に考える上で、観光業のこれからの可能性を考えていきたいと思ひます。(シンポジウムの参加は無料です。事前申込みをお願いします)

1. 日時	2019年10月19日(土) 10:00~13:05, 14:10~17:00
2. 会場	北海道武蔵女子短期大学 3号館321教室(札幌市北区北22条西13丁目)
3. ワークショップ	<p>・代表理事の挨拶 町野 和夫(北海道大学大学院経済学研究院 地域経済経営ネットワーク研究センター長)</p> <p>・司会 高木 真吾(北海道大学大学院経済学研究院)</p> <p>10:05~10:35 「「地域遺産」の保存活用をめぐる地域社会の諸課題 - 北海道赤平市の住友赤平炭鉱跡を事例に -」 研究報告者 北海道大学大学院メディア・コミュニケーション研究院 附属メディア・ツーリズム研究センター 平井 健文 討論者 公益財団法人はまなす財団 河田 真清</p> <p>10:35~11:05 「北海道在留ベトナム人の実態調査から - 技能実習生受け入れの課題 -」 研究報告者 北海道大学大学院経済学研究院 地域経済経営ネットワーク研究センター 湯山 英子 討論者 株式会社北海道二十一世紀総合研究所 菅原 淳</p> <p>11:05~11:35 「仮想通貨について考える」 研究報告者 北海道開発局開発監理部開発調査課 清水 敏史 討論者 北海道武蔵女子短期大学 吉地 望</p> <p>11:35~12:05 「鶴居村における民間主体となった滞在型観光」 研究報告者 公益財団法人はまなす財団 河田 真清 討論者 北海道大学大学院メディア・コミュニケーション研究院 附属メディア・ツーリズム研究センター 平井 健文</p> <p>12:05~12:35 「周産期母子医療の支援アプリケーションの開発」 研究報告者 釧路公立大学 皆月 昭則, IXナレッジ 西川 奏 討論者 北海道大学大学院経済学研究院 高木 真吾</p>
4. 総会 12:35~13:05	議案: 理事と会員の変更について 予算・決算 来年度事業計画 等
5. シンポジウム 14:00~17:00  *事前申込みをお願いいたします(別紙)	<p>「食・農・コミュニティの視点からとらえる北海道観光の近未来」 14:00~14:05 シンポジウム担当校あいさつ 北海道武蔵女子短期大学 学長 内田 和男</p> <p>講演 14:10~15:25 「北海道観光の現状と課題について」 北海道武蔵女子短期大学 教授 吉地 望 「ニセコスキー観光の特色 - 食とコミュニティによる変化を中心として -」 北翔大学 教授 菊地 達夫 「観光は皆を幸せにするか」 北海道武蔵女子短期大学 准教授 松木 靖 「北海道の移民文化とその観光資源としての可能性」 北海道武蔵女子短期大学 講師 齋藤 貴之</p> <p>休憩(15:25~15:35)</p> <p>パネルディスカッション 15:35~16:55 パネリスト 菊地 達夫, 松木 靖, 齋藤 貴之 コーディネーター: 吉地 望</p>
6. 懇親会 17:30~19:30	会場: ワインバル スミビノ(西区琴似1条1丁目6-16) 会費: 会員 3000円 学生会員1500円 非会員4000円
7. 問合せ	北海道経済学会事務局 〒060-0809 札幌市北区北9条西7丁目 北海道大学大学院経済学研究院 地域経済経営ネットワーク研究センター内 北海道経済学会事務局 塚田 Tel&Fax 011-706-4066 Email sacade@econ.hokudai.ac.jp

北海道経済学会に未加入のみなさま，是非入会をご検討ください。連絡は上記問合せまで。

\*シンポジウム，懇親会，お弁当申込方法：別紙申込用紙にご記入の上，申込用紙に記載のメールアドレスに送付下さい。（締め切り 10 月 16 日(火)）。午前のワークショップには学会員は参加自由です。